

柘植地域

まちづくりだより

第315号

発行 柘植地域まちづくり協議会事務局

三重県伊賀市柘植町一〇六四七番地

(柘植地区市民センター内)

〒五一九一四〇二

電話 四五八八八〇 FAX 四五八八八三

発行日 令和七(2025)年四月一日(火)



柘植地域俳句コーナー
身のうちへ

川音畑へ

種播けば

北田美智代

柘植地域まちづくり協議会 『臨時・総会』開催

3月11日(火)午後7時半から、『臨時・総会』が開催され、次期「役員改選」議案の採決が行われました。本『臨時・総会』に先立ち、2月14日(金)『臨時・運営委員会』



が開催され、本「役員改選」議案は25名の運営委員全員の承認を得ました。又『委任状』の集計結果は合計89通有り。臨時総会出席者39名の採決結果、満場一致で承認されました。依って総会構成員142名中15名欠席の為に127名の満票を以って本議案は可決されました。

◆次年度からの「柘植地域まちづくり協議会」の役員は左記の通り決定致しました。

- 【会長】 宮田 隆司 (再任)
- 【副会長】 堀田 穂 (再任)
- 【副会長】 中嶋 恭子 (新任)
- 【副会長】 松山 文雄 (新任)
- 【副会長】 四辻 利則 (新任)
- 【書記】 清水 則雄 (再任)
- 【会計】 勝見 貴恵 (新任)
- 【監事】 土屋 正孝 (新任)
- 【監事】 中島 茂雄 (新任)



9名の役員の中で再任が3名。新任の方が6名という新布陣で今年度のまち協がスタートしました。

右から宮田会長／議長に選任された中島上村区長／司会進行の堀田副会長／清水事務局長

柘植小学校『うつくし松』看板 設置工事が完了しました。

3月11日、正午前から『うつくし松・看板』の設置工事が行われました。『柘植のうつくし松』保存・継承を基軸にした地域活性化事業として令和6年度から3ヶ年、伊賀市キラッ



と輝け！地域応援補助金事業として開始。初年度最後の取り組みとして『説明・看板』を設計施工会社のアート工房が約2時間掛けて小学校のプール付近フェンス沿いに先ず2枚設置(写真左が、同小学校の卒業生でもある中田社長、中央が松本校長、その隣りは前田会長)センターで冷蔵保存している『うつくし松の種子』の種蒔きが目前に迫りました。

会長再任の御挨拶

柘植地域まちづくり協議会

会長 宮田 隆司



ひな人形を「雨水」に飾り、3月5日の「啓蟄(けいちつ)」に片づ

春らしく穏やかな気候に心おむ季節となりました。柘植地域の皆様におかれましては、お健やかに過ごしのこととお慶びを申し上げます。2月18、19日頃は、二十四節気という「雨水(うすい)」の時期でありました。ひな祭りの由来となった「水」での禊(みそぎ)にも関連するため相応しい時期といえるでしょう。また、ひな人形を水が豊かな雨水に飾り始めると「良縁に恵まれる」という言い伝えもあります。

けるという流れは二十四節気の暦にも沿っています。また、4月の季語としては春の終わりや新しい生命の芽生えを表現した言葉が多く、「蛙の目借時(かわずのめかりどき)」が有名です。蛙の鳴き声が聞こえ始め、春の訪れを感じる事ができる時期を表す言葉であります。

1期2年間のまちづくりの経過とその思いを皆様に伝えられる日が近づいたのかなあと安堵の気持ちで過ごしておりましたら、「役員選考委員会」より、2カ年の事業成績の不振理由により卒業の単位を頂けず、会長留任の結論となりました。そのことから再度、75歳になる老体に鞭をうちながら、会長の重責を果たす決意を致しました。

山積の課題や、継承、新規事業等に取り組んで参りますので今後ともよろしくご指導・ご鞭撻の程お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。以下に社会情勢を鑑みそれらに沿った重点課題等を後述させて戴きます。

環境と情勢

地球温暖化の影響による異常

気象で、世界の各地で災害が発生しました。それにより、農産物等への影響も顕著で、食料不足や価格の上昇により満足に日々の食事ができない人々が増加しています。社会全体では環境問題への関心が高まり、持続可能な社会を目指す動きが加速しました。

文化の多様性と国際交流

◆日本の文化の

多様性が一層強調される昨今となってきました。多様な文化が共存し、それぞれの価値観や考え方が尊重される社会が求められるよう

になってきました。

◆地域の伝統文化の保存と継承も重要な課題として浮上してきました。地域ごとの文化や習慣が失われないよう、様々な取り組みが行われました。文化財の保護や地域イベントの開催を通じて地域のアイデンティティ(自分が何者であるのかを認識して他者と区別できる状態)が再確認される。

未来の展望と地方創生施策

経済の回復

や社会の変化が進む一方で、持続可能な発展を目指すためには、様々な問題に対処する必要があると見られます。特に、少子高齢化や環境問題は今後の大きな挑戦になると想定します。

① 地域にもとからある資源や産業の強みに着手し、② 地域企業や地域団体、住民の方々の連携を強化し、③ 持続可能なモデルやシステム(助け合い、安心と安全の連携)を作る。それらへの挑戦に向かって2025年度の基本方針とスローガンを掲げさせていただきます。

【基本方針】

《持続可能な全員参加のまちになっている》

【スローガン】

- 1、福祉体制の確率と運営
- 2、コミュニケーションの拡大
- 3、生涯学習体制を拡大し地域と密着する
- 4、文化遺産を顕彰し将来に亘って継続する
- 5、地域が一体となった防災体制づくり
- 6、正しく、解かりやすい情報伝達をする

持続可能で豊かな未来を築くための努力を住人全員で続けてまいります。

「あやむつ」

2024年度 柘植地域まちづくり協議会 人権

コンサート「人権同和部会」

音楽工房「夢のかぼちゃ」店主

長島りょうがん(本名・洋)さん

「そつとやさしく本舗」代表のりょうがん先生は、三重県退職校長会の副会長でもあり教職者にして音楽家。ギターとピアノを自在に操り、その弾き語り(歌とトーク)は笑い有り涙有りの一級品。3月8日(土)午前、センターホールで行われたコンサートは万雷



の拍手で来場者を沸かしました。熊野生まれ、中学からラグビーをやり国体で準優勝。日本代表に選ばれオーストラリア代表と国際試合実施能登半島地震に続く豪雨災害、自身が体験した東日本大震災や紀州大水害の話も映像やピアノを交えたトークライブで人の温



かさや優しさを歌い、涙と笑いの中で感動を届けるライブは聴きどころ満載。りょうがん先生が語った「ひとりじゃないと思う時の幸せは力になる。」は、決して一人で思い煩う事なかられ。周りに相談し助けを求め、自分一人じゃないと思う時の幸せが生きる力に成る。金言です。

令和6年度第12回「12区連絡協議会」

【最終回】(新・旧合同区長会)開催

3月14日(金)午後6時から令和6年度第12回区長会(最終回)が行われ、令和7年度からの新区長を交え、引継ぎを兼ねた「合同区長会」が2年振りに開催されました。

現区長に於かれましては、任期最後と為る24回目の区長会、2年に渡る区長の仕事、誠に御苦労様で御座居ました。

12名の新区長/役員の自己紹介の後、柘植駐在所の三宅竜五巡査部長から「定年退職」の

挨拶が有りました。柘植での4年間に渡る駐在生活を経て無事退職される運びと成られ、一志町に帰られます。大変お疲れ様で御座居りました。



◆◆◆お知らせコーナー◆◆◆

令和7年度の柘植地域まちづくり協議会に於ける各部会員/委員会を「公募」します。「公募用紙」を例年通りセンターカウンタに常備/希望される方はお立ち寄りください。

柘植小学校 『卒業式』

3月14日(金) 柘植小学校の『卒業式』が行われました。17名の卒業生が様々な想いを抱き、新たな学生生活に向かって巣立って行きました。小学生から中学生へ又一段成長し大人への階段を一步步つ歩いて行きます。



柘植中学校 『卒業式』

3月12日(水) 午前9時から 柘植中学校の卒業式が開催されました。16名の卒業生が、無事新たなステージに向かって旅立ちました。今後の人生に幸多かれと祈ります。



☆☆令和7年4～5月行事予定☆☆

- ▼伊賀市立保育園入園式・・・4月4日(金)
- ▼令和7年度第1回『役員会』4月4日(金)
- ▼霊山桜まつり(第36回)・・・4月5日(土)
- ▼春の全国交通安全運動・4月6日(日)～15日(火)
- ▼伊賀市立始業式(小・中学校)4月7日(月)
- ▼伊賀市立小学校入学式・・・4月7日(月/午前)
- ▼伊賀市立中学校入学式・・・4月7日(月/午後)
- ▼令和7年度第1回『12区連絡協議会』4月11日
- ▼伊賀市消防団辞令交付式・4月13日(日)
- ▼狂犬病予防集合注射4月17日(木) 柘植13時半
- ▼人権同和問題地区別懇談会合同説明会4月22日ふる館
- ▼柘植地域まちづくり協議会『定期総会』4月30日
- ▼余野公園つっじを愛でるウィーク4月26日～5月6日
- ▼令和7年度第1回「地域自治推進会議」5月2日
- ▼日赤活動資金募集運動月間5月1日～5月31日
- ▼いがまち同和教育研究会理事会・研修会5月9日ふる館
- ▼令和7年度第2回『役員会』5月12日(月)
- ▼令和7年度第2回『12区連絡協議会』5月16日
- ▼行政相談(於..伊賀支所)・5月20日(火)
- ▼地域防犯連絡所班長・各支所防犯担当者合同会議5月22日
- ▼いがまち同和教育研究会総会・研修会5月23日
- ▼伊賀地区防犯協会定期総会・5月28日(水)
- ▼令和7年度第1回『運営委員会』5月30日



このランの名前は オレンジエンバースカトランドの一種